



大戸川ダムだより



第11号

2024年
2月発行

大戸川を横断する索道



右岸の索道発着場所

～ダムサイト付近に索道を仮設しました～

ダムサイトの左岸で実施する地質調査（調⑫～⑮）で資機材の運搬に使用する索道を仮設しました。調査地点周辺は車両で川を渡れる場所がありませんが、調査に必要なモノレール・足場・ボーリングマシン等を効率よく運搬することができます。索道を使用することで、一度に500kgまで、1分程度で運搬することができます。

令和5年度事業実施予定位置図

※記載の工事・業務については、主要なもの（維持作業、水理水文調査、事務補助等を除く）を記載しています。

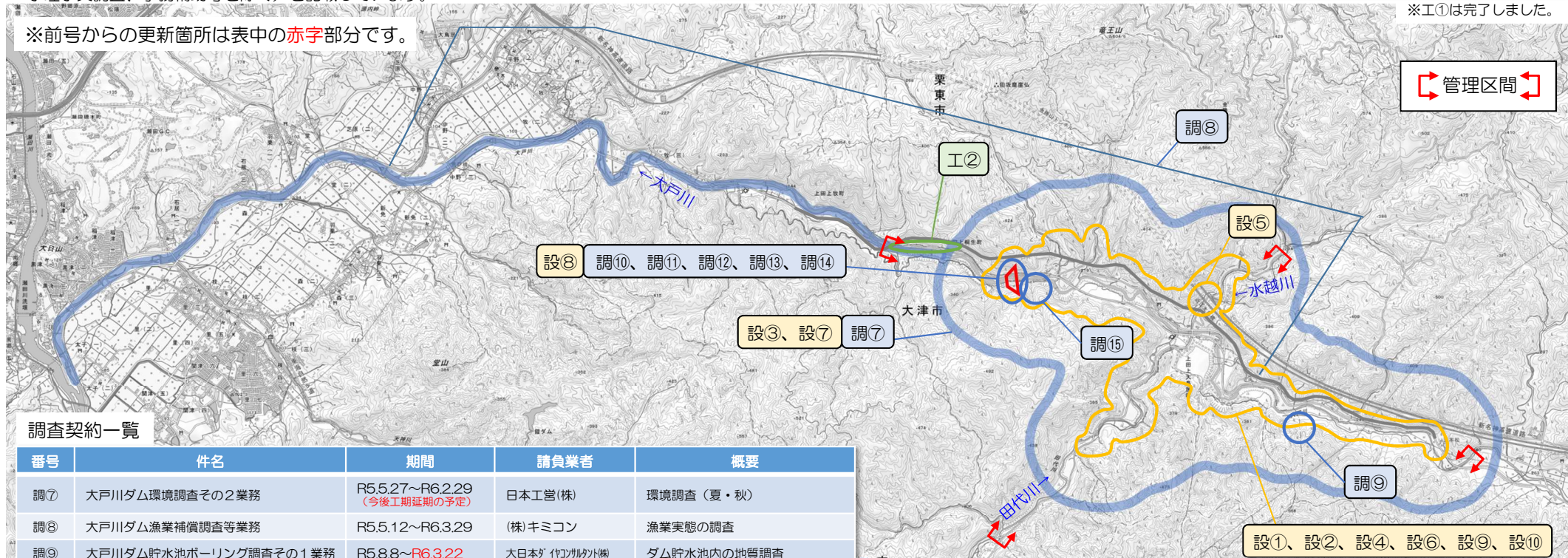
(R6.2.1時点)

※前号からの更新箇所は表中の赤字部分です。

工事契約一覧

番号	件名	期間	請負業者	概要
工②	大戸川ダム付替県道仮設構造物撤去他工事	R5.5.12~R6.3.29	(株)金子工務店	栈橋・進入路の撤去

※工①は完了しました。



調査契約一覧

番号	件名	期間	請負業者	概要
調⑦	大戸川ダム環境調査その2業務	R5.5.27~R6.2.29 (今後工期延期の予定)	日本工営(株)	環境調査(夏・秋)
調⑧	大戸川ダム漁業補償調査等業務	R5.5.12~R6.3.29	(株)キミコン	漁業実態の調査
調⑨	大戸川ダム貯水池ボーリング調査その1業務	R5.8.8~R6.3.22	大日本ダ イコソカクツ(株)	ダム貯水池内の地質調査
調⑩	大戸川ダムボーリング調査その4業務	R5.9.12~R6.3.20	大日本ダ イコソカクツ(株)	ダム本体の地質調査
調⑪	大戸川ダムボーリング調査その5業務	R5.9.14~R6.3.20	(株)ニュー エック	ダム本体の地質調査
調⑫	大戸川ダムボーリング調査その6業務	R5.10.11~R6.5.10	(株)ニュー エック	ダム本体の地質調査
調⑬	大戸川ダムボーリング調査その7業務	R5.10.7~R6.5.10	大日本ダ イコソカクツ(株)	ダム本体の地質調査
調⑭	大戸川ダムボーリング調査その8業務	R5.10.11~R6.5.10	日本工営(株)	ダム本体の地質調査
調⑮	大戸川ダム貯水池ボーリング調査その2業務	R5.10.7~R6.5.10	大日本ダ イコソカクツ(株)	ダム貯水池内の地質調査

設計・検討契約一覧

※調①~調⑥は完了しました

番号	件名	期間	請負業者	概要
設①	大戸川ダム概略設計業務	R5.2.23~R6.3.22	(株)ニュー エック	ダム本体の設計他
設②	大戸川ダム地質総合解析業務	R5.4.11~R6.3.22	(株)ニュー エック	ダム本体の地質解析
設③	大戸川ダム環境影響検討業務	R5.4.8~R6.2.29 (今後工期延期の予定)	日本工営(株)	環境影響の検討
設④	大戸川ダム地域振興支援業務	R5.4.19~R6.3.15	㈱オリエントコンサルツ	事業用地利活用検討
設⑤	大戸川ダム栗東信楽線北部道路詳細設計業務	R5.5.2~R6.3.29	中央復建コンサルツ(株)	付替県道栗東信楽線の設計
設⑥	大戸川ダム工事用道路詳細設計他業務	R5.5.11~R6.3.29	㈱オリエントコンサルツ	工事用道路の設計
設⑦	大戸川ダム環境影響とりまとめ業務	R5.7.27~R6.5.27	日本工営(株)	環境影響のとりまとめ
設⑧	大戸川ダム水理検討業務	(契約手続中)		ダムの洪水吐や放流能力に関する検討
設⑨	大戸川ダム実施設計業務	(契約手続中)		ダム本体の詳細設計他
設⑩	大戸川ダム地質とりまとめ業務	(契約手続中)		地質調査結果のとりまとめ他

【コラム】大戸川ダムの環境調査④ ~昆虫類編~

✓ 昆虫類の調査は、肉眼での直接観察・採集以外に、各種トラップを使用した調査も行います。

✓ 夜間に光源を置き、光に集まる種を採集する「ライトトラップ」、エサを入れたカップを地面に埋め、落下した種を採集する「ベイトトラップ」があります。ベイトトラップではエサとして、カルピスにビール、酢及び魚肉ハムを加えたもの等を使用しました。

✓ ライトトラップでは、カワゲラ目、トビケラ目、ハエ目、チョウ目等のなかまが確認されました。

✓ ベイトトラップでは、バッタ目、コウチュウ目、カメムシ目、ハチ目等のなかまが確認されました。



ライトトラップ



ベイトトラップ



チョウ目
(オオミスアオ)



チョウ目
(マダガ)



コウチュウ目
(オオセンチコガネ)



ハチ目
(モンズメバチ)

◆大戸川ダム の進捗状況 (令和6年1月時点)



工 事

12月末時点



1月末時点



- ✓ 約78% (12月末時点は約64%) の進捗状況となっています。
- ✓ 工事用栈橋・進入路では、1月末で盛土部分の撤去(元の地形に復旧)が完了しました。2月末までに、盛土をしていた場所に植樹を行う予定です。
- ✓ 渡り栈橋では、護岸と市道の復旧のため引き続き矢板の打ち込みを行っています。その後、渡り栈橋の撤去及び護岸と市道の復旧を開始する予定です。

調 査

- ✓ ダムサイトの地質調査(ボーリング調査)は、右岸側(調⑩⑪)の現地作業が完了しました。
- ✓ 1月から左岸側(調⑫~⑮)で調査を行うため索道を仮設し、続いてモノレール及び足場の設置を進めています。

設計・検討

- ✓ 地質総合解析業務(設②)では、ダムサイト及び貯水池斜面のボーリングや調査結果などをとりまとめ、総合的な地質の解析を行っています。
- ✓ 環境影響検討業務(設③)では、試験湛水時や供用後の水環境等について予測を行っています。

【発行】

国土交通省 近畿地方整備局
大戸川ダム工事事務所

〒520-2144 滋賀県大津市大萱1-19-32
TEL 077-545-5675 (代表) FAX 077-543-5340
事務所webサイト <https://www.kkr.mlit.go.jp/daido/>
X (旧 Twitter) @daidogawadam



大戸川ダム 検索

大戸川ダム